

相生市が進める小中一貫教育

めざす姿

子どもの姿

- 『知』⇒さまざまな問題を解決する『**確かな学力**』を身につけた子ども
- 『徳』⇒規範意識や人を思いやり尊重する心など『**豊かな人間性**』を備えた子ども
- 『体』⇒たくましく生きるための『**健康や体力**』を備えた子ども
- 『つながり』⇒豊かな人間関係を育む『**コミュニケーション力**』を備えた子ども

教師の姿

- 互いに協力し、学び合う教師
- 広い視野を持ち、教育観の豊かな教師
- 確かな指導力を持った教師

定義

義務教育9年間で児童・生徒を育てるという視点に立ち、相生市のめざす子どもの姿を実現するために、小・中学校間の密接な連携を図り、一貫性のある指導を行うもの

目的

- 義務教育9年間を見通した系統性・継続性のある教育により、児童・生徒の健全育成や学力向上につなげます。
- 校区の幼稚園、小学校、中学校が連携して教育活動に取り組むことにより、教職員の指導力の向上を図ります。
- 学校・家庭・地域の「つながり」を強め、連携した教育環境づくりを進めます。

具体的な取り組み

取組1	◆現在の中学校区を基本として取り組みを進めていきます。									
取組2	◆「めざす子ども像」を作成し、それに従い、共通指導項目を設定します。									
取組3	◆小学5年～中学1年の指導区分に焦点を当てて取り組みます。									
	就学前	前期				中期			後期	
	3歳～5歳児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	学習・生活の基盤をつくる 豊かな感受性を育む	繰り返しの学習を重視し、基礎・基本を身につける 人と関わり合う力を伸ばし、自己有用感を高める				基礎・基本の活用力、論理的思考力を伸ばす 自尊感情を育み、社会性を伸ばす			主体的な学習で問題解決力を伸ばす よりよい生き方を探求し、個性を伸ばす	
	◆保・幼・小連携で小学校に円滑に接続	◆小・小連携による合同授業の実施				◆兵庫型教科担任制の活用 ◆相互乗り入れ授業で中学校へ円滑に接続			◆進路実現に向けた指導を充実	
取組4	◆9年間の「学び」をつなげるために、各教科の学習・教科外活動の系統性を見直します。									
取組5	◆「めざす子ども像」を家庭や地域とも共有し、「つながり」の強化をめざします。									

全体構想図

